

62. Balistidae モンガラカワハギ科

(69回出現、120尾)

Balistidae gen. spp.

モンガラカワハギ科種不明

(69回出現、120尾)

四季を通して出現し、出現盛期は夏期から秋期(7月~9月)、出現海域は全海域で、東支那海が少なくあとはほとんど平均して出現した。時刻別出現個体数は図-52に示した通りである。1日中出現しているが、モードは10-12時にある。若干昼間に多く出現した。出現点の表面水温は図-53に示した通りである。23.2-29.3°Cの範囲でモードは28-29°Cにある。しかし出現個体

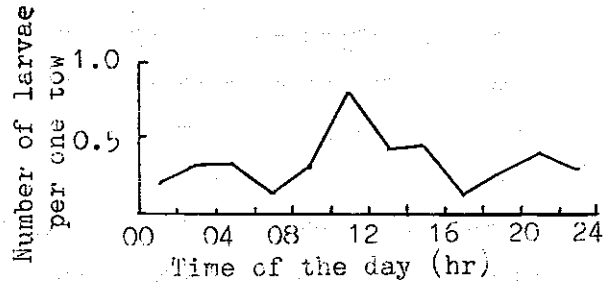


Figure - 52 Relationship between time of the day and occurrence of larvae of Balistidae

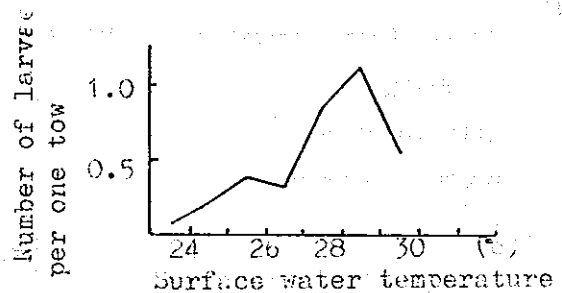


Figure - 53 Relationship between surface water temperature and occurrence of larvae of Balistidae

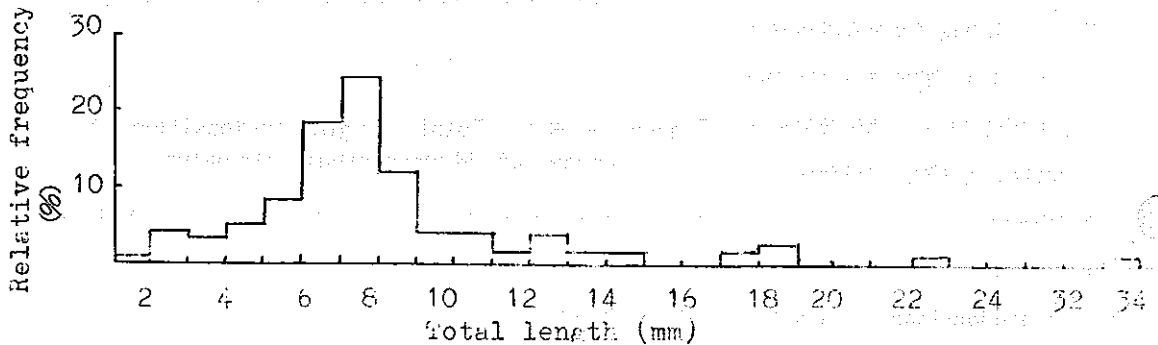


Figure - 54 Total length composition of larvae of Balistidae

数加重平均水温は27.1°C、出現点数加重平均水温は26.7°Cで図-60のモードとは若干のずれがある。出現個体の全長範囲は図-54に示した通りである。全長範囲は広く15-33.2mmでモードは7.1-8.0mmにある。なお1974年7月のO-3に出現した全長15.3mm1個体を除くとあとは同種でアミモンガラの稚仔魚だと思われる。

63. Aluteridae カワハギ科 (15回出現、25尾)

Stephanolepsis cirrhifer (TEMMINCK et SCHLEGEL) ?

カワハギ? (4回出現、5尾)

夏期から秋期にかけて出現し、出現盛期は秋期、出現海域は近海域と湾内で主分布域は湾内